第　4　号議案

平成３０年度　事業計画書

（平成３０年４月１日～平成３１年３月３１日）

公益財団法人
矢崎科学技術振興記念財団
理事長　細川　興一

本財団は公益財団法人への移行を機に、改正された関連法に鑑み、科学技術の振興に寄与し公益性を高めるとともに、財団運営の体制整備と効率化を進めながら、関係各位のご理解とご協力、ご支援を得て、次の事業を推進する。

１　助成事業の実施

（１）研究助成

『エネルギー』『新材料』『情報』の分野における

1)一般研究助成

2)奨励研究助成（若手研究者対象）を、

また、財団が研究テーマを指定した

3)特定研究助成

を実施する。

（２）国際交流援助

国際研究集会へ出席または国際共同研究への参加に要する旅費の援助を実施する。

（３）矢崎学術賞

過去に研究助成を受けた研究者のうち、特に優れた業績をあげた者に対し、

1)矢崎学術功績賞（一般研究助成受領者対象）

2)矢崎学術奨励賞（奨励研究助成受領者対象）

を贈呈する。

（４）その他

必要に応じて、上記の事業を達成するための関連事業を行う。

また、助成内容、応募方法、選考方法については、ホームページに公示する。

２　財団としての体制整備

本年度においては、とくに次の事項について遺漏なきよう円滑に実施し、あわせて財団内部の体制の一層の整備を図る。

1) 第２５回理事会（通常）の開催（5月開催予定。事業報告・決算承認、理事・監事・評議員の選任案、定款の改定案、内部規定の承認等）
2) 第１８回評議員会（定時）の開催（5月開催予定。事業報告・決算承認、理事・監事・評議員の選任、定款の改定等）
3) 第２６回理事会（臨時）の開催（5月開催予定。代表理事、執行理事の選出）
4) 内閣府宛て定期提出書類の提出（6月末までに事業報告等、翌年3月末までに事業計画等）
5) 内閣府宛て変更認定申請・変更届出（必要時）
6) 第２７回理事会（通常）の開催（翌年3月開催予定。助成表彰受領者の決定、事業計画・収支予算書決議等）
7) 第１９回評議員会（臨時）の開催（翌年3月開催予定。事業計画・収支予算書承認、理事・監事・評議員の選任（必要時）等）
8) 助成金贈呈式および学術賞表彰式の開催
9) 必要に応じ臨時の理事会・評議員会の開催
10) 変更登記（必要時、役員等変更他）
11) 当財団ホームページの一部改定（必要時）。
12) 前年度助成受賞者との意見交換（ヒアリング）と研究所訪問記のホームページへの掲載。
13) 近年の受領者の研究成果などをホームページに紹介する。
14) 改正後の関連法や各種検討に対応した財団の定款を見直す。
15) 事業の在り方に関し情報取集を行い、事業活動に関して見直しを行うとともに、事業活動の公表の充実を図る。
16) 情報セキュリティ対策など規程等の見直しを行い内部統制の整備に反映する。

平成30年度　収支予算書(正味財産増減計算方式)

平成30年4月１日から平成31年3月31日まで

公益財団法人　矢崎科学技術振興記念

（単位　：　千円）

科目	平成30年度予算額	平成29年度予算額	増減	備考
Ⅰ一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	25,000	25,000	0	
基本財産受取利息	25,000	25,000	0	
② 受取寄付金	20,000	20,000	0	
受取寄付金	20,000	20,000	0	
③ 雑収益	10	10	0	
受取利息	10	10	0	雑収入を含む
経常収益計	45,010	45,010	0	
(2) 経常費用				
① 事業費				
支払助成金	32,400	30,800	1,600	前年度並み
一般研究助成費	10,000	10,000	0	
奨励研究助成費	10,000	10,000	0	
国際交流援助費	3,000	3,000	0	
特定研究助成費	8,600	7,000	1,600	
矢崎学術賞費	800	800	0	
給与手当	600	650	△ 50	(注) ②
福利厚生費	100	500	△ 400	(注) ②
会議費	1,100	1,100	0	
旅費交通費	700	800	△ 100	
通信運搬費	500	500	0	(注) ③
消耗品	70	70	0	(注) ③
印刷製本費	60	60	0	
光熱水料費	300	300	0	(注) ③
賃借料	3,929	3,520	409	(注) ③
諸謝金	2,500	2,500	0	
サイト運営費	860	853	7	
雑費	100	200	△ 100	
事業費	43,219	41,853	1,366	
② 管理費				
役員報酬費	1,470	1,470	0	
給料手当	600	650	△ 50	(注) ②
福利厚生費	100	95	5	(注) ②
会議費	400	450	△ 50	
旅費交通費	350	400	△ 50	
通信運搬費	220	230	△ 10	(注) ③
消耗品費	30	30	0	(注) ③
印刷製本費	70	70	0	
光熱水料費	130	130	0	(注) ③
賃借料	1,685	1,510	175	(注) ③
登記・コピー等手数料	300	350	△ 50	
支払負担金	190	190	0	
雑費	450	450	0	
管理費計	5,995	6,025	△ 30	
経常費用計	49,214	47,878	1,336	
評価損益等調整前当期経常	△ 4,204	△ 2,869	△ 1,335	
基本財産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 4,204	△ 2,869	△ 1,335	

第5号議案－1

平成30年度 収支予算書(正味財産増減計算方式)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人 矢崎科学技術振興記念財団

(単位：千円)

科　　目	平成30年度予算額	平成29年度予算額	増　減	備　考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 4,204	△ 2,869	△ 1,335	
一般正味財産期首残高	14,887	17,592	△ 2,705	
一般正味財産期末残高	10,683	14,723	△ 4,040	
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0	
(1) 基本財産運用益			0	
基本財産受取利息	25,000	25,000	0	
(2) 基本財産評価損益			0	
基本財産評価益	0	0	0	
基本財産評価損	0	0	0	
(3) 一般正味財産への振替額	△ 25,000	△ 25,000	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	954,100	954,100	0	
指定正味財産期末残高	954,100	954,100	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	964,783	968,823	△ 4,040	

(注)　経常費用の科目における支出（予算）は次により算出した。

①支払助成金、役員報酬費、会議費、旅費交通費、印刷製本費、諸謝金、サイト運営費、租税公課、支払負担金及び雑費については直接対応(使途に応じて事業費又は管理費に区分)による。

②給与手当及び福利厚生費については当該者の個人従事割合(事業費と管理費の割合は50%対50%)による。

③通信運搬費、消耗品費、光熱水料費及び賃借料については全体従事割合(事業費と管理費の割合は70%対30%)による。

平成30年度 収支予算書内訳表(正味財産増減計算方式)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人　矢崎科学技術振興記念財団

(単位 ： 千円)

科目	公益目的事業会計 助成事業	公益目的事業会計 小計	法人会計（管理費）	合計
Ⅰ一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	25,000	25,000	0	25,000
基本財産受取利息	25,000	25,000	0	25,000
② 受取寄付金	14,000	14,000	6,000	20,000
受取寄付金	14,000	14,000	6,000	20,000
③ 雑収益	10	10	0	10
受取利息	10	10	0	10
経常収益計	39,010	39,010	6,000	45,010
(2) 経常費用				
① 事業費				
支払助成金	32,400	32,400	－	32,400
一般研究助成費	10,000	10,000	－	10,000
奨励研究助成費	10,000	10,000	－	10,000
国際交流援助費	3,000	3,000	－	3,000
特定研究助成費	8,600	8,600	－	8,600
矢崎学術賞費	800	800	－	800
給与手当	600	600	－	600
福利厚生費	100	100	－	100
会議費	1,100	1,100	－	1,100
旅費交通費	700	700	－	700
通信運搬費	500	500	－	500
消耗品	70	70	－	70
印刷製本費	60	60	－	60
光熱水料費	300	300	－	300
賃貸料	3,929	3,929	－	3,929
諸謝金	2,500	2,500	－	2,500
サイト運営費	860	860	－	860
雑費	100	100	－	100
事業費	43,219	43,219	－	43,219
② 管理費				
役員報酬費	－	－	1,470	1,470
給料手当	－	－	600	600
福利厚生費	－	－	100	100
会議費	－	－	400	400
旅費交通費	－	－	350	350
通信運搬費	－	－	220	220
消耗品費	－	－	30	30
印刷製本費	－	－	70	70
光熱水料費	－	－	130	130
賃借料	－	－	1,685	1,685
登記・コピー等手数料	－	－	300	300
支払負担金	－	－	190	190
雑費	－	－	450	450
管理費計	－	－	5,995	5,995
経常費用計	43,219	43,219	5,995	49,214
評価損益等調整前当期経常	△ 4,209	△ 4,209	5	△ 4,204
基本財産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,209	△ 4,209	5	△ 4,204

平成30年度　収支予算書内訳表(正味財産増減計算方式)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人　矢崎科学技術振興記念財団

(単位　：千　円)

科　　目	公益目的事業会計		法人会計	合　　計
	助成事業	小　　計		
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,943	△ 2,943	△ 1,261	△ 4,204
一般正味財産期首残高	14,887	14,887	0	14,887
一般正味財産期末残高	11,944	11,944	△ 1,261	10,683
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
(1) 基本財産運用益				
基本財産受取利息	25,000	25,000	0	25,000
(2) 基本財産評価損益				
基本財産評価益	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0
(3) 一般正味財産への振替額	△ 25,000	△ 25,000	0	△ 25,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	954,100	954,100	0	954,100
指定正味財産期末残高	954,100	954,100	0	954,100
Ⅲ 正味財産期末残高	966,044	966,044	△ 1,261	964,783

(注)　経常費用の科目における支出(予算)は次により算出した。

①支払助成金、役員報酬費、会議費、旅費交通費、印刷製本費、諸謝金、サイト運営費、租税公課、支払負担金及び雑費については直接対応(使途に応じて事業費又は管理費に区分)による。

②給与手当及び福利厚生費については当該者の個人従事割合(事業費と管理費の割合は50%対50%)による。

③通信運搬費、消耗品費、光熱水料費及び賃借料については全体従事割合(事業費と管理費の割合は70%対30%)による。